



# FeliSafe<sup>®</sup>/Lite PGS

Ver.1.0

ユーザーズマニュアル



第2版  
2011年12月22日

Yutaka Electric Mfg.Co.,Ltd.

# ごあいさつ

---

このたびは、「FeliSafe/Lite PGS」をご利用いただき、誠にありがとうございます。  
本書は、「FeliSafe/Lite PGS」の機能をご利用いただくための内容を記載しております。

なお、本書は、Windows システムの構成や管理に必要な知識と、経験を持つ方を対象とした内容となっております。

また、「FeliSafe/Lite PGS」をお使いになる前に、下記の「ご注意」事項および、「ソフトウェアのご使用条件」を必ずお読みください。

- ◆FeliSafe は、株式会社ユタカ電機製作所の登録商標です。
- ◆Windows は、Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
- ◆Pentium は、Intel Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
- ◆その他記載されている会社名、製品名等は、各社の登録商標もしくは商標です。

## <ご注意>

本書および本ソフトウェアは、株式会社ユタカ電機製作所が著作権を保有しています。  
本書および本ソフトウェアの内容の一部あるいは全部について複写、複製することは禁じられております。

本ソフトウェアは、ユタカ電機製作所の製品専用です。

本書または製品の内容につきましては、将来予告なしに変更することがあります。

製品の取り扱いにつきましては、取扱説明書などを良くお読みください。

製品の内容につきましては万全を期しておりますが、万一不可解な点や、誤り、お気づきのことがございましたら、販売店または弊社営業までご連絡くださいますようお願いいたします。

運用した結果の影響については上記事項にかかわらず責任を負いかねますので、ご了承ください。

株式会社ユタカ電機製作所

# ソフトウェアのご使用条件

## お客様へのお願い 本ソフトウェアの媒体(CD-ROM)の梱包を解かれる前に必ずお読み下さい。

このたびは、本ソフトウェア製品をお求めいただき、まことにありがとうございます。弊社では、本ソフトウェア製品のお客様によるご使用およびお客様へのアフターサービスについて、下記のソフトウェア使用条件を設けさせていただいております。本使用条件を充分にお読みください。本使用条件にご同意いただけない場合には、本製品の梱包を解かれずに本製品を弊社にご返却くだされば、代金をお返しいたします。本製品の梱包を解かれた場合、またはお客様が本製品の使用を開始（インストールを含みます。）された場合には、本使用条件にご同意いただいたものといたします。本使用条件は本ソフトウェア製品の使用許諾についての証明ですので、これを大切に保管して下さい。

株式会社ユタカ電機製作所（以下「弊社」といいます。）は、本使用条件とともにご提供するソフトウェア（以下「許諾ソフトウェア」といいます。）を、日本国内で使用する権利を下記条項に基づきお客様に許諾し、お客様も下記条項にご同意いただくものとします。

### 1. 期間

- (1) お客様は、1ヶ月以上事前に、弊社宛書面により通知することにより、いつにても本使用条件により許諾される許諾ソフトウェアの使用権を終了させることができます。
- (2) 弊社は、お客様が本使用条件のいずれかの条項に違反されたときは、いつにても本書により許諾されるお客様の権利を終了させることができます。
- (3) お客様は、第7条第2項に定める場合を除き、本書により許諾されたお客様の権利の終了後直ちに許諾ソフトウェアおよびそのすべての複製物ならびに本ソフトウェア製品に同梱されたマニュアル等の書面を破棄するものとします。

### 2. 使用権

- (1) お客様は、許諾ソフトウェアを、以下に定める数のコンピュータにのみ、インストールできます。本使用条件において「インストール」とは、ある特定のコンピュータにおいて許諾ソフトウェアを使用可能な状態にすること（圧縮ファイルの展開、外部記憶装置への実行ファイルの保存、OSのレジストリへの登録等、そのコンピュータから許諾ソフトウェアを実行できるようにすること）をいいます。

**許諾台数: 1台**

- (2) お客様は、前項に基づき許諾ソフトウェアをインストールしたコンピュータにおいてのみ、許諾ソフトウェアを使用することができます。

### 3. 許諾ソフトウェアの複製、改変および結合

- (1) お客様は、第2条第1項で許された許諾ソフトウェアの滅失、毀損等に備える目的でのみ許諾ソフトウェアを1部複製することができます。
- (2) お客様は、許諾ソフトウェアのすべての複製物に、許諾ソフトウェアに付されている著作権表示およびその他の権利表示を付すものとします。
- (3) お客様は、本使用条件で明示されている場合を除き、許諾ソフトウェアの使用、複製、改変、結合またはその他の処分をすることはできません。
- (4) お客様は、いかなる場合であっても許諾ソフトウェアとともに提供されたマニュアル等の関連資料を複製することはできません。
- (5) 本使用条件は、許諾ソフトウェアに関する無体財産権をお客様に移転するものではありません。

### 4. 許諾ソフトウェアの移転等

お客様は、許諾ソフトウェアまたはその使用権の第三者に対する再使用許諾、譲渡、移転、またはその他の処分をすることはできません。

### 5. 逆コンパイル等

お客様は、許諾ソフトウェアをリバース・エンジニア、逆コンパイルまたは逆アセンブルすることはできません。

### 6. 保証の制限

- (1) 弊社は、許諾ソフトウェアに関していかなる保証も行いません。許諾ソフトウェアに関し発生する問題はお客様の責任および費用負担をもって処理されるものとします。
- (2) 許諾ソフトウェアの記録媒体に物理的欠陥（ただし、許諾ソフトウェアの使用に支障をきたすものに限りません。）があった場合において、お客様が許諾ソフトウェアをお受け取りになった日から14日以内に、かかる日付を記した領収書（またはその写し）を添えて、弊社に許諾ソフトウェアを返却されたときには、弊社は当該記録媒体を無償で交換するものとします（ただし、弊社が当該欠陥を自己の責によるものと認めた場合に限りません。）、これをもって記録媒体に関する弊社の唯一の保証とします。

### 7. 責任の制限

弊社の責任およびお客様の救済手段は、次の各項に定めたとおりとします。

- (1) 弊社は、いかなる場合も、お客様の逸失利益、特別な事情から生じた損害（損害発生につき弊社が予見し、または予見し得た場合を含みます。）および第三者からお客様に対してなされた損害賠償請求に基づく損害について一切責任を負いません。お客様の目的に許諾ソフトウェアが合致しているか否か、またその使用および使用の結果につきましても、弊社は責任を負いません。また、弊社が損害賠償責任を負う場合には、弊社の損害賠償責任は、その法律上の構成の如何を問わず、お客様が実際にお支払いになった本ソフトウェア製品の代金相当額を以てその上限とします。
- (2) もし弊社が物理的欠陥のある記録媒体を前条第2項の規定に基づき交換できない場合は、お客様は本使用条件により許諾された使用権を終了させることができるものとします。弊社は、かかる場合における弊社の唯一の責任として、本ソフトウェア製品と引き換えに、お客様が実際にお支払いになった本ソフトウェア製品の代金をお客様に返還するものとします。

### 8. その他

- (1) お客様は、いかなる方法によっても本ソフトウェア製品およびその複製物を日本国から輸出してはなりません。
- (2) 本使用条件にかかわる紛争は、東京地方裁判所を専属的管轄裁判所として解決するものとします。

## 目 次

ごあいさつ.....	I
ソフトウェアのご使用条件.....	II
<b>第1章 はじめに.....</b>	<b>1</b>
はじめに.....	1
1-1. FeliSafe/Lite PGS の機能概要.....	1
1-2. FeliSafe/Lite PGS のプログラム.....	1
1-3. FeliSafe/Lite PGS の使用上の注意.....	2
<b>第2章 ソフトウェアのインストールとスタート.....</b>	<b>3</b>
2-1. 動作環境.....	3
2-2. ハードウェアの準備.....	4
2-3. インストール.....	5
2-4. プログラムの起動（UPS 監視とモニター）.....	8
2-4-1. UPS 監視プログラムの起動方法.....	8
2-4-2. 状態表示画面の起動方法.....	8
2-5. インストール後の動作確認.....	9
2-5-1. 「状態」表示画面の確認.....	9
2-5-2. 表示に変化が無い場合の確認.....	10
2-6. アンインストール（プログラムの削除）.....	11
<b>第3章 機能の説明.....</b>	<b>12</b>
3-1. 停電発生時のシャットダウン動作.....	12
3-2. 停電運転（バッテリー運転）に移行する条件.....	12
3-3. FeliSafe/Lite PGS の画面.....	13
3-4. 「状態」ボタンメニュー.....	13
3-4-1. 「状態」表示の内容と動作.....	13
3-5. 「ログ表示」ボタンメニュー.....	15
3-6. 「イベント設定」ボタンメニュー.....	16
3-6-1. 「停電運転中」イベント.....	16
3-6-2. 「バッテリー残量低下」イベント.....	17

# 第1章 はじめに

---

## はじめに

FeliSafe/Lite PGS をお使いいただく前に UPS（無停電電源装置）の取扱説明書をお読みいただき、UPS の使用方法をご理解ください。

マニュアルに記載されている会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。

### 留意事項

いかなる場合においても、この製品 (FeliSafe/Lite PGS) の使用や使用中の問題から生ずる、いかなる損害（事業利益の損失、情報の損失、事業の中断や停止、その他の金銭的、物理的損害を含むもの、及びその他の各損害）に関して、一切の責任を負わないものとします。

## 1-1. FeliSafe/Lite PGS の機能概要

FeliSafe/Lite PGS は UPS の状態を監視し、電源異常の発生時に、パソコン (Windows) のシャットダウンを自動的に行ない、UPS も停止します。その後、電源異常が回復する事で UPS は自動的に起動し、パソコンへ電源供給を開始します。（UPS の電源供給開始により、パソコンを自動起動させる場合は、パソコンの BIOS 設定の変更が必要になる場合があります。）

※UPS の自動停止はタイミングにより実行できない場合がございます。詳しくは使用上の注意をご確認ください。

※UPS は、停電などの電源異常の発生時に負荷装置（パソコン等）への電源供給を継続します。しかし、その電源供給には限界があります。FeliSafe/Lite PGS には、この電源供給時間を考慮し、待機時間の設定を行ってください。

## 1-2. FeliSafe/Lite PGS のプログラム

FeliSafe/Lite PGS はスタートアップ・プログラムです。  
Windows に「ログオン」する事で、UPS の監視を開始します。  
UPS の状態監視および停止制御は、USB を利用し UPS と通信を行ないます。

### ※注意

UPSmini500 II および UPSmini500 II B ではご使用になれません。

## 1-3. FeliSafe/Lite PGS の使用上の注意

FeliSafe/Lite PGS は、UPS の状態監視および停止制御の為に、UPS と通信を行いません。ただし、下記の注意があります。

### <注意 1>

#### ◆現象

- ・ FeliSafe/Lite PGS により、停電などの電源異常発生時のシステム・シャットダウンを行なったが UPS が電力供給を停止しない。

#### ◆原因

- ・ FeliSafe/Lite PGS が Windows をシャットダウンする時に、UPS へ停止信号を送信しますが、UPS 側で停止信号を受信する時に、停電などの電源異常が回復し UPS が通常運転に復帰している場合は、UPS 側では停止信号を受け付けません。

#### ◆説明

- ・ UPS が停止信号を受信する条件は、UPS がバッテリー運転中に停止信号を受信することです。  
この条件を満たさないと UPS は停止しません。  
UPS が誤った信号（ノイズなど）により停止動作させない為に、バッテリー運転中に限る条件を設けております。

### <注意 2>

#### ◆現象

- ・ FeliSafe/Lite PGS により、停電などの電源異常発生時のシステム・シャットダウンを開始したが、システムがシャットダウンを完了する前に UPS が停止してしまう。

#### ◆原因

- ・ UPS が停止信号を受信後、停止するまでの時間が「60秒」固定になっています。

#### ◆説明

- ・ システム・シャットダウンに 60 秒以上かかる場合は、本現象が発生します。

## 第2章 ソフトウェアのインストールとスタート

---

### 2-1. 動作環境

■ FeliSafe/Lite PGS Ver.1.0 の動作は、以下の環境で動作します。

◆ OS（日本語システム）

- ・ Microsoft Windows XP SP3
- ・ Microsoft Windows Vista
- ・ Microsoft Windows 7

※ 組み込み OS（Windows Embedded 等）はサポートしておりません。

◆ パソコン

- ・ 上記 OS が動作可能な Intel 製プロセッサを搭載したパソコン
- ・ USB ポート（USB ハブ使用不可）

※ USB ハブでのご使用はおやめください。誤作動する原因になります。

◆ UPS

- ・ UPSmini500 II BU（1 台）

※ 1 台のパソコンに複数台の UPSmini500 II BU を接続しないでください。  
誤作動する原因になります。

※ UPSmini500 II および UPSmini500 II B ではご使用になれません。

## **2-2. ハードウェアの準備**

### **2-2-1. UPS の設置**

設置前に必ず UPS の取扱説明書をお読みください。

### **2-2-2. UPS へパソコンの電源を接続**

パソコンの電源コードを、UPS の出力コンセントへ接続してください。

その他にも、停電などの電源異常発生時に、パソコンの継続運転に必要な周辺装置がある場合は、それらの装置も、UPS へ接続してください。

但し、UPS の電源容量以下の接続をしてください。

UPS の出力コンセントが足りない場合は、市販の OA タップ等をご用意ください。

### **2-2-3. UPS の起動**

UPS の電源スイッチを ON し、UPS を起動させてください。

UPS の操作については、UPS の取扱説明書を確認してください。

### **2-2-4. パソコンの起動**

UPS が起動したことを確認し、UPS に接続されたパソコンなどを起動させてください。

Windows が起動したら「ログオン」してください。

### **2-2-5. USB 通信ケーブルの接続**

本商品に添付されております、専用の「USB 通信ケーブル」をご利用いただきパソコンの USB ポートと、UPS の USB コネクタを接続してください。

少ししますと、USB の接続は自動的に Windows に認識されます。

USB の接続が認識されましたら、必ず Windows を再起動してください。

※通信ケーブルは必ず付属の USB ケーブルをご使用ください。



## 2-3. インストール

### 2-3-1. インストール前の注意事項

- ・1台のパソコンに複数台のUPSを接続しないでください。  
FeliSafe/Lite PGSの誤作動の原因になります。

### 2-3-2. インストールプログラムの実行

#### ① インストールの実行権限

- ・インストールの実行は、Administrator 権限を持ったユーザアカウントでログインしインストールを実行してください。

※Administrator 権限のないユーザアカウントではエラーが表示されます。

#### ② インストールの起動

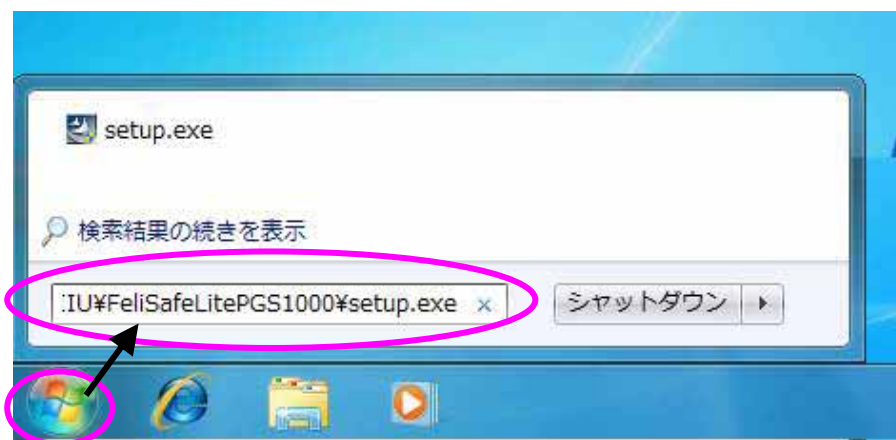
- ・付属のCD-ROMを、パソコンのCDドライブにセットしてください。
- ・インストール・プログラムの起動は、「ファイル名を指定して実行」またはエクスプローラにて、CD-ROMのドライブを指定して実行してください。  
(例 : D: ¥ UPSmini500IIBU ¥ FeliSafeLitePGS\*\*\* ¥ Setup.exe)

※上記の例の“\*\*\*”は、UPS監視ソフトのバージョンです。

正確にはCD-ROMの内容をご確認ください。(例: 1.0 → 10, 1.01 → 101)

※上記の例はCD-ROMをセットしたドライブが“D”ドライブの場合です。  
お使いのパソコンにあったドライブに変更してください。

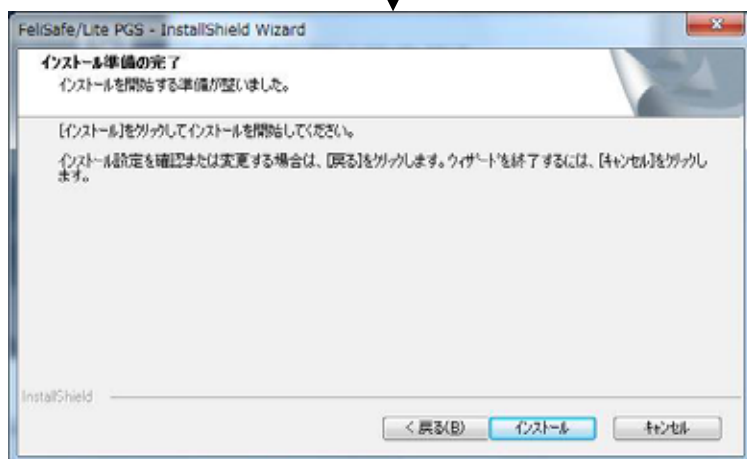
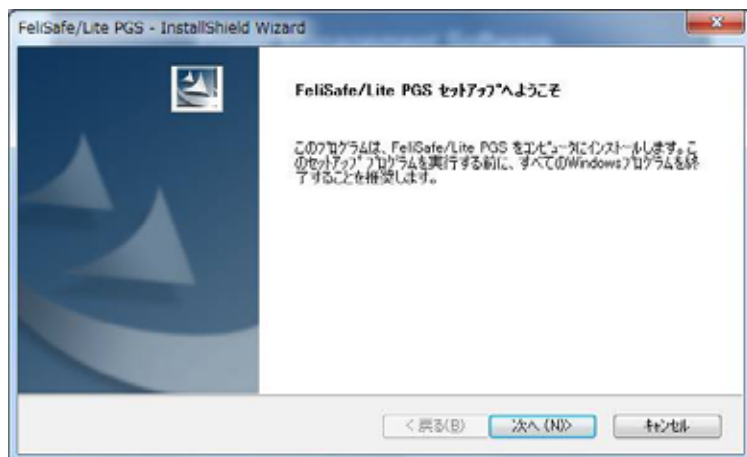
※「Windows Vista」以降のOSでは、インストール・プログラムを起動した際に警告メッセージが表示されますが、「実行」や「許可」を選択し進めてください。



### ③ インストールの開始

「FeliSafe/Lite PGS セットアップへようこそ」画面が表示されましたら、「次へ」ボタンをクリックしてください。インストールを開始します。

その後は、表示に従い「次へ」ボタンをクリックしインストールを進めてください。



#### ④ インストールの完了

「FeliSafe/Lite PGS」のインストールを完了しますと、「FeliSafe/Lite PGS」は自動的に動作を開始します。



#### ※注意1

「FeliSafe/Lite PGS」の通常時の起動は、Windowsに「ログオン」した時に動作を開始します。「ログオフ」状態では、「FeliSafe/Lite PGS」は機能しません。

#### ※注意2

FeliSafe/Lite PGSによるパソコンの自動シャットダウンを開始した場合、UPSはその後「60秒」で停止します。FeliSafe/Lite PGSをご使用になる場合は、予めパソコンのシャットダウン時間を計測してください。詳しくは、FeliSafe/Lite PGS ユーザーズマニュアルの「インストール後の動作確認」をご参照ください。

### 2-3-3. プログラムのインストール先

・FeliSafe/Lite PGSのプログラムは、下記のフォルダにインストールされます。

<インストール先>

システムドライブ:¥Program Files¥FeliLPGS

## 2-4. プログラムの起動 (UPS 監視とモニター)

### 2-4-1. UPS 監視プログラムの起動方法

FeliSafe/Lite PGS は、Windows に「ログオン」した時に自動的に起動します。

FeliSafe/Lite PGS は、起動するとタスクトレイに格納されます。

FeliSafe/Lite PGS を一度終了した場合は、「スタート」メニューの「全てのプログラム」 / 「FeliSafeLite PGS」メニューから起動してください。

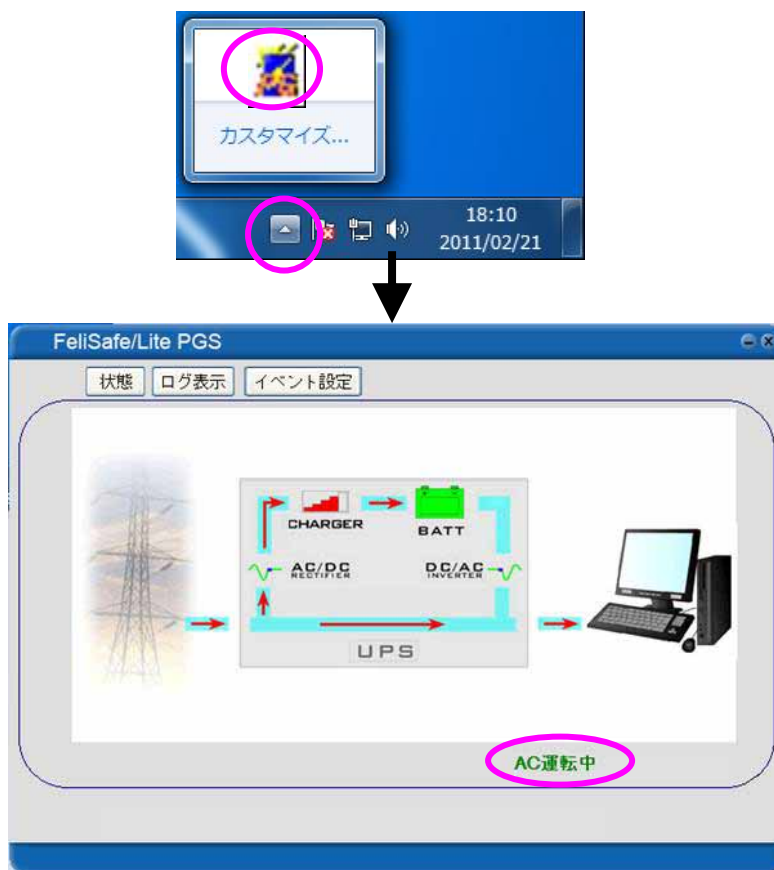
<注意>

「FeliSafe/Lite PGS」は、Windows の「ログオフ」状態では機能しません。

停電などの電源異常発生時の自動 OS シャットダウン機能をご使用になる場合は、必ず Windows に「ログオン」してください。

### 2-4-2. 状態表示画面の起動方法

- ・タスクトレイの「FeliSafe/Lite PGS」アイコンをダブルクリックしてください。

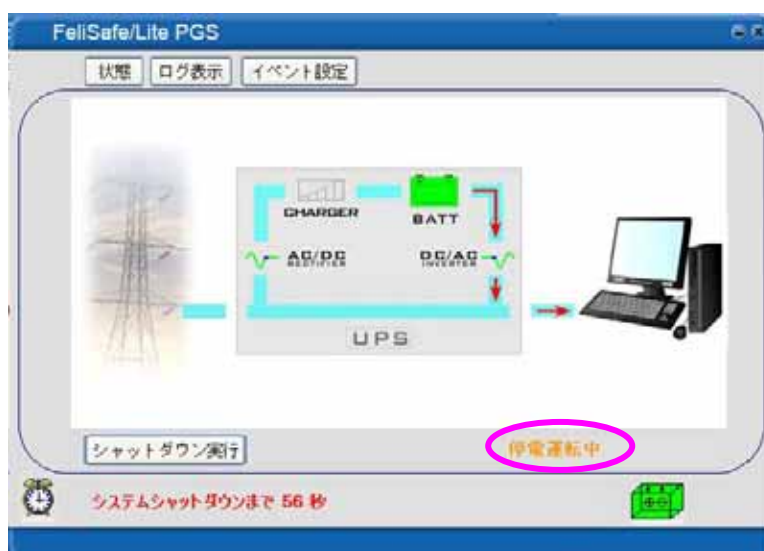


## 2-5. インストール後の動作確認

- ・「FeliSafe/Lite PGS」のインストールが終了しましたら、FeliSafe/Lite PGS の動作確認をしてください。

### 2-5-1. 「状態」表示画面の確認

- ①FeliSafe モニターの起動  
タスクトレイより FeliSafe モニターを起動してください。  
※FeliSafe の起動方法が不明な場合は、2-4 章「プログラムの起動」をご参照ください。
- ②擬似停電の発生  
UPS 本体の電源コンセントを抜き擬似停電を発生させてください。
- ③FeliSafe モニターの確認  
FeliSafe モニターの表示が“停電運転中”に変われば正常に動作しております。  
正常に動作していない場合は、2-5-2 章「表示に変化が無い場合の確認」をご参照ください。
- ④擬似停電の回復  
UPS 本体の電源コンセントを挿し込み擬似停電を回復させてください。



#### ※注意

FeliSafe/Lite PGS をご使用になる前に、パソコンのシャットダウン時間を計測してください。FeliSafe/Lite PGS によるパソコンの自動シャットダウンを開始した場合、UPS はその後「60秒」で停止します。

#### <シャットダウン時間の計測方法>

パソコンのシャットダウン時間が不明な場合は、一度、FeliSafe/Lite によるパソコンのシャットダウン動作をご確認ください。

- a. UPS の「電源スイッチ」  
UPS の電源スイッチは「ON」のままにしてください。
- b. パソコンのシャットダウン  
パソコンのシャットダウン（Windows の「スタート」から）を実行してください。

c. パソコンの電源ケーブル

パソコンの電源ケーブルをUPSから外し、壁のコンセントへ差し込んでください。

d. パソコンの起動

パソコンの電源スイッチを「ON」してパソコンを起動してください。

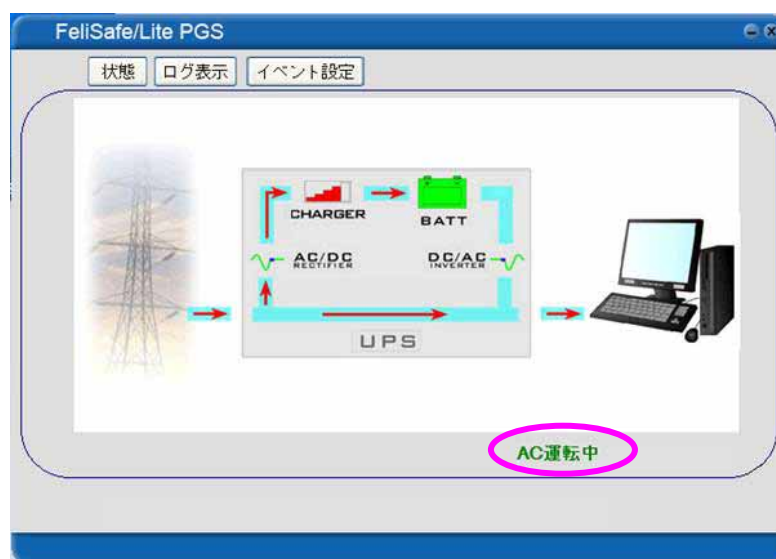
e. 動作確認

上記の2-5-1章「動作の確認方法」の「①」～「③」を実行し、FeliSafe/Liteによるパソコンのシャットダウンを行ないます。パソコンがシャットダウンするまでお待ちください。UPSが停止する前にパソコンのシャットダウンが完了すれば、そのままFeliSafe/Lite PGSをご利用ください。

もし、UPSが停止してもパソコンのシャットダウンが継続している場合は、FeliSafe/Lite PGSのご利用はおやめください。FeliSafe/Lite PGSをアンインストールしてください。

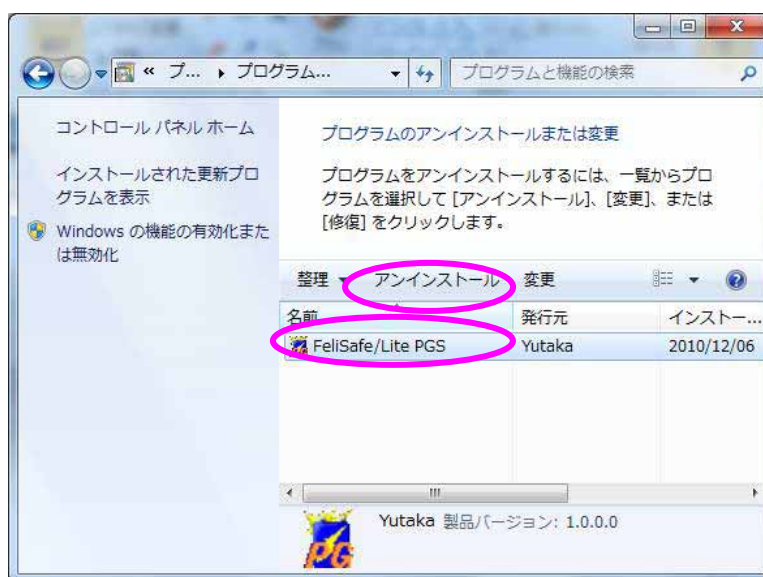
## 2-5-2. 表示に変化が無い場合の確認

- ・ FeliSafe/Lite PGS の状態表示画面を起動し、UPS との通信が正常な場合は「状態」表示画面に「AC 運転中」と表示されます。
  - ・ 「状態」表示画面に「UPS 通信不能」と表示されている場合は、UPS との通信ができておりません。
- この場合は、USB 通信ケーブルの接続を確認していただき、再度、接続しなおしてください。または、パソコンを再起動してください。



## 2-6. アンインストール（プログラムの削除）

- ・ FeliSafe/Lite PGS は、コントロールパネルの「プログラムのアンインストール」より「FeliSafe/Lite PGS」を選択し、「アンインストール」を実行してください。



- ※ FeliSafe/Lite PGS を使用しない場合や、使用を中断する場合または、UPS を外された場合は、プログラムの削除を実行してください。
- ※ Windows Vista 以降の OS では、削除プログラムを起動した際に、警告メッセージが表示されますが、「実行」や「許可」を選択し進めてください。

## 第3章 機能の説明

FeliSafe/Lite PGS は UPS の状態を監視し、停電など電源異常の発生時に、パソコン（Windows）のシャットダウンを自動的に開始します。

UPS もパソコン（Windows）のシャットダウン開始してから 60 秒後に停止します。その後、電源異常が回復すると UPS は自動的に起動し、パソコンへ電源供給を開始します。

※UPS の電源供給開始により、パソコンを自動起動させる場合は、パソコンの BIOS 設定の変更が必要になる場合があります。

### 3-1. 停電発生時のシャットダウン動作

- ・停電などの電源異常が発生した場合、UPS は停電運転に移行し、FeliSafe/Lite PGS は以下のような順序でパソコンのシャットダウンを行います。



#### ※注意

パソコンのシャットダウン開始から UPS が停止するまでの時間は「60」秒です。

この時間は変更できません。

### 3-2. 停電運転（バッテリー運転）に移行する条件

- ・UPS は完全な停電だけでなく、UPS への入力商用電源電圧が 85 V 未満または 115 V を超える場合も、停電運転とシャットダウン動作を行います。



### 3-3. FeliSafe/Lite PGS の画面

・FeliSafe/Lite PGS の画面には、「状態」、「ログ表示」、「イベント設定」の3つのボタンメニューがあります。以降は、3つのボタンメニューについての説明です。

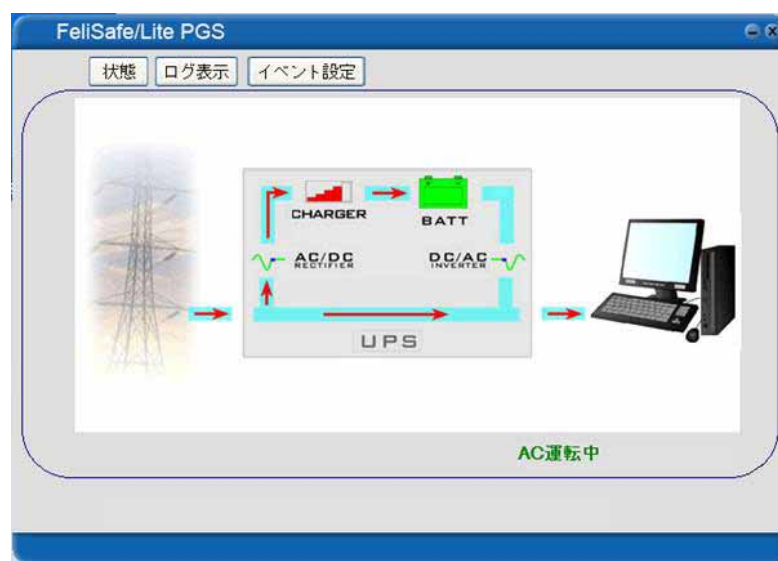
### 3-4. 「状態」ボタンメニュー

・「状態」ボタンを押しますと、現在のUPSの状態を表示します。

#### 3-4-1. 「状態」表示の内容と動作

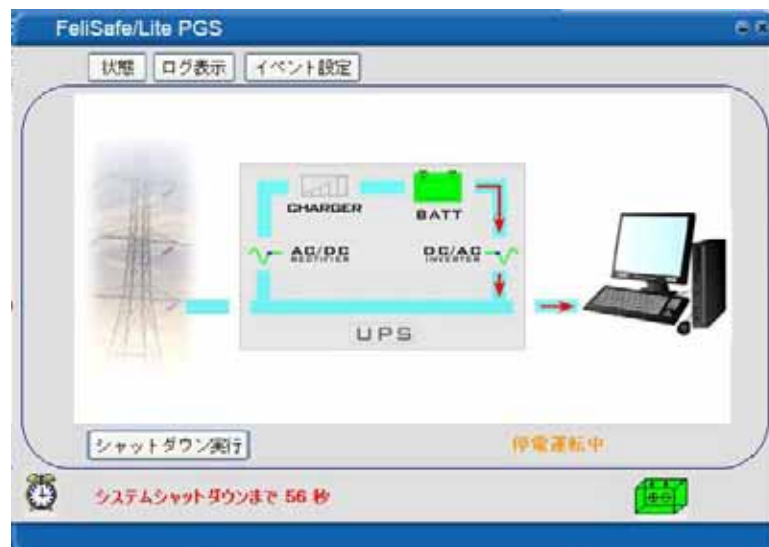
◆通常運転時の表示

(画面A)



◆停電運転（バッテリー運転）時の表示

(画面B)



(1) 「状態」表示画面の内容

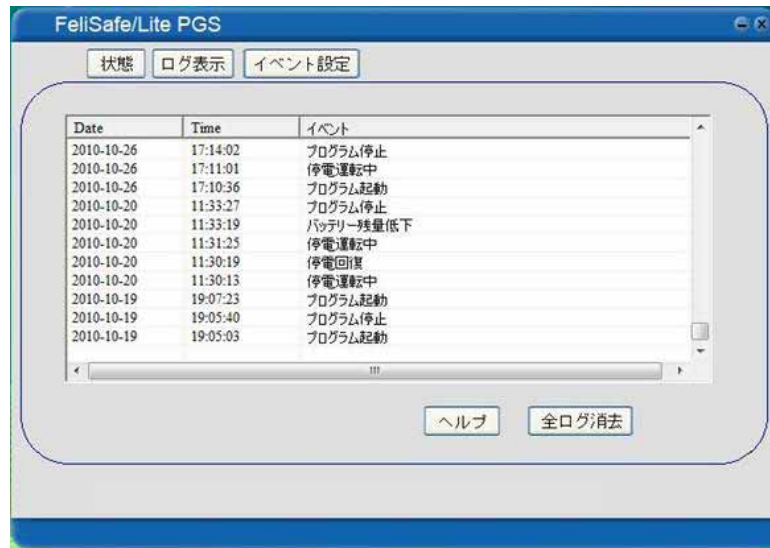
場所	内容	動作
画面Aの①	①の矢印は、商用電源からパソコンへ電源供給していることを示しています。	—
画面Bの①	①の矢印は、UPS のバッテリーからパソコンへ電源供給していることを示しています。	—
画面AとBの②	②は、UPS の運転状態を表示します。	表示内容は下記の(2)になります。
画面Bの③	③のアイコンは、停電などの電源異常が発生した時に表示されます。	—
画面Bの④	④の「シャットダウン実行」ボタンは、停電などの電源異常が発生した時に表示されます。	「シャットダウン実行」ボタンをクリックしますと、直ちにパソコンのシャットダウンを開始します。
画面Bの⑤	⑤の「システムシャットダウンまで」は、停電などの電源異常が発生した時に表示されます。	表示されている時間(秒)が0秒になると、パソコンのシャットダウンを開始します。

(2) 「画面AとBの②」の表示と動作

表示	内容	動作
AC運転中	通常運転中の表示です。	—
停電運転中	停電などの電源異常が発生した時の表示です。	待機時間を経過しますとパソコンのシャットダウンを開始します。待機時間内に電源異常が回復しますとパソコンのシャットダウンは開始しません。
バッテリー残量低下	停電運転中にUPS のバッテリー残量が少なくなった時の表示です。	UPS のバッテリー残量が少なくなると直ちにパソコンのシャットダウンを開始します。
UPS 通信不能	UPS と通信ができない時の表示です。	通信不能の場合は電源異常が発生してもパソコンのシャットダウンは開始しません。 USB 通信ケーブルの接続を確認してください。

## 3-5. 「ログ表示」ボタンメニュー

- ・「ログ表示」ボタンをクリックしますと、FeliSafe/Lite PGS が記録したログを表示します。



### (1) ログ表示の機能

項目	機能
記録件数	999 件
全ログ消去	ログデータが最大件数になりましたら「全ログ消去」を実行してください。 ※過去のログを残す場合は保存先のファイルを別の場所にコピーしてから「全ログ消去」を実行してください。
保存先	システムドライブ:¥Program Files¥FeliLPGS¥LogEvent.csv

### (2) ログの内容

記録ログ	内容
プログラム起動	FeliSafe/Lite PGS が動作を開始した時に記録します。
プログラム停止	FeliSafe/Lite PGS が動作を停止した時に記録します。 パソコンのシャットダウンを開始した時にも記録します。
停電運転中	停電などの電源異常が発生した時に記録します。
停電回復	停電などの電源異常が回復した時に記録します。
バッテリー残量低下	停電運転中（バッテリー運転中）に UPS のバッテリー残量が少なくなった時に記録します。
UPS 通信不能	UPS と通信ができなくなった時に記録します。

## 3-6. 「イベント設定」ボタンメニュー

- ・「イベント設定」ボタンをクリックしますと、停電などの電源異常が発生した時のイベント処理を設定します。
- ・イベントは、「停電運転中」イベント、「バッテリー残量低下」イベントの2種類です。

### 3-6-1. 「停電運転中」イベント

- ・「停電運転中」イベントは、停電などの電源異常が発生した時に実行されるイベントです。
- ・画面の「停電運転中」のラジオボタンを選択しますと、停電などの電源異常が発生した時の処理を設定することができます。



#### (1) 設定内容と機能

項目	機能
このイベントをログに残す	停電などの電源異常が発生した時に「停電運転中」のログを記録します。(初期値：チェックあり)
このイベントで OS シャットダウンを開始する	停電などの電源異常が発生した時にパソコンのシャットダウン処理を行います。(初期値：チェックあり)
OS シャットダウン待機時間	停電などの電源異常が発生した時にパソコンのシャットダウンを開始するまでの待機時間になります。(初期値：1分) <注意> 待機時間の設定は、UPS のバックアップ時間を考慮して設定を行ってください。(例：待機時間+60秒固定 < 4分)
「適用」ボタン	「適用」ボタンをクリックすることで設定した内容がプログラムに適用されます。

### 3-6-2. 「バッテリー残量低下」イベント

- ・「バッテリー残量低下」イベントは、停電運転中に UPS のバッテリー残量が少なくなった時に実行されるイベントです。
- ・画面の「バッテリー残量低下」のラジオボタンを選択しますと、バッテリー残量低下が発生した時の処理を設定することができます。



#### (1) 設定内容と機能

項目	機能
このイベントをログに残す	停電運転中（バッテリー運転中）に UPS のバッテリー残量が少なくなった時に「バッテリー残量低下」のログを記録します。（初期値：チェックあり）
「適用」ボタン	「適用」ボタンをクリックすることで設定した内容がプログラムに適用されます。

# FeliSafe®/Lite PGS

## ■営業に関するお問合せ先

### 【本 社 UPS 営業グループ】

〒141-0031 東京都品川区西五反田7-25-5 ニッセイ五反田アネックス

TEL 03-5436-2780

<http://www.yutakadenki.jp>    [UPSSALES@po.yutakadenki.co.jp](mailto:UPSSALES@po.yutakadenki.co.jp)

### 【大阪営業所】

〒540-0036 大阪市中央区船越町1-3-4 ツリーモント宝永

TEL 06-6945-0818

## ■製品のお取り扱い、メンテナンスやトラブルに関するお問合せ先

### 【UPS フィールドサービス】

〒368-0005 埼玉県秩父市大野原1200番地

TEL 0494-24-9321

株式会社ユタカ電機製作所